

(学) 宮崎総合学院 宮崎ペットワールド専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	動物外科看護学 I	科目コード	261009		
開講クラス	動物看護師学科	コース	動物看護師コース	学 年	1 年
担当教員	川越 瞳				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無) 実務経験内容 動物病院にて5年、動物の診療補助、看護に従事				
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	愛玩動物看護師の教科書第 4 巻			
	著 者	編：緑書房編集部			
	出版社	株式会社緑書房			
使 用 テキスト 2	書 名	動物看護実習テキスト第 3 版			
	著 者	動物看護師養成専修学校教科書作成委員会 編			
	出版社	株式会社エデュワードプレス			
参考図書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 8 巻 (エデュワードプレス)				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標></p> <p>外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。</p>					
<p><授業の概要・授業方針></p> <p>まずは外科手術の流れを理解し、周術期の術前・術中・術後において、動物看護師がどのような役割を果たしているかを考える。外科手術に関連する器具、機材の名称や使用方法、管理法を学び、動物外科看護実習につなげる。</p>					
<p><成績基準・評価基準></p> <p>前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、80%を満たすまでの時間数の課題に取り組んだのちに追試験を受けることができる。追試においては60~100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。</p> <p>通年の評価は、前期と後期の本試験の点数の平均を算出し、その平均点が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とする。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p>					

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

動物外科看護学Ⅱ

動物外科看護学実習Ⅰ、Ⅱ

授業科目名		動物外科看護学Ⅰ
2H/回	授 業 内 容	
	備 考	
1	科目概要、学習目標、 動物外科看護の基本原則、手術チームにおける動物看護師の役割、 外科手術の流れ	
2	第3章 手術器具・機材および術前の準備 術前手続きおよび術前検査、無菌操作の重要性 手術器具・機材の準備	
3	縫合糸・縫合針、代表的な歯科器具、 ドレープ・ガウン、滅菌法、	
4	術前準備／手術室の準備、動物の状態の確認、動物に対する準備、	
5	術者の準備：手術前の手洗い方法、ガウンとグローブの着用	
6	第3章 復習	
7	第4章 麻酔管理の補助 麻酔処置における愛玩動物看護師の役割、 ASA分類と麻酔リスク評価、麻酔の知識、	
8	周術期の麻酔、人工呼吸器	
9	麻酔時のモニタリング、麻酔記録の作成法について、 麻酔中の心肺停止への救急対応	
10	第5章 術中補助 手術助手に必要な一般知識、おもな手術	
11	第5章 復習 第6章 術後の管理 術後の動物看護、	
12	術後の動物看護、鎮痛薬の使用、	
13	術後の包帯法と術創・褥瘡管理、 退院時の注意点と飼い主への説明事項	
14	第6章復習	
15	まとめ	